

# 佐賀駐屯地（仮称）の整備 に係る工事について

九州防衛局  
令和5年6月

1. 佐賀空港・位置図
2. 計画位置図・施設概要
3. 工事概要
4. 工事中の環境保全策及び安全対策等
5. 主に使用する建設機械
6. 工事に関する問い合わせ先

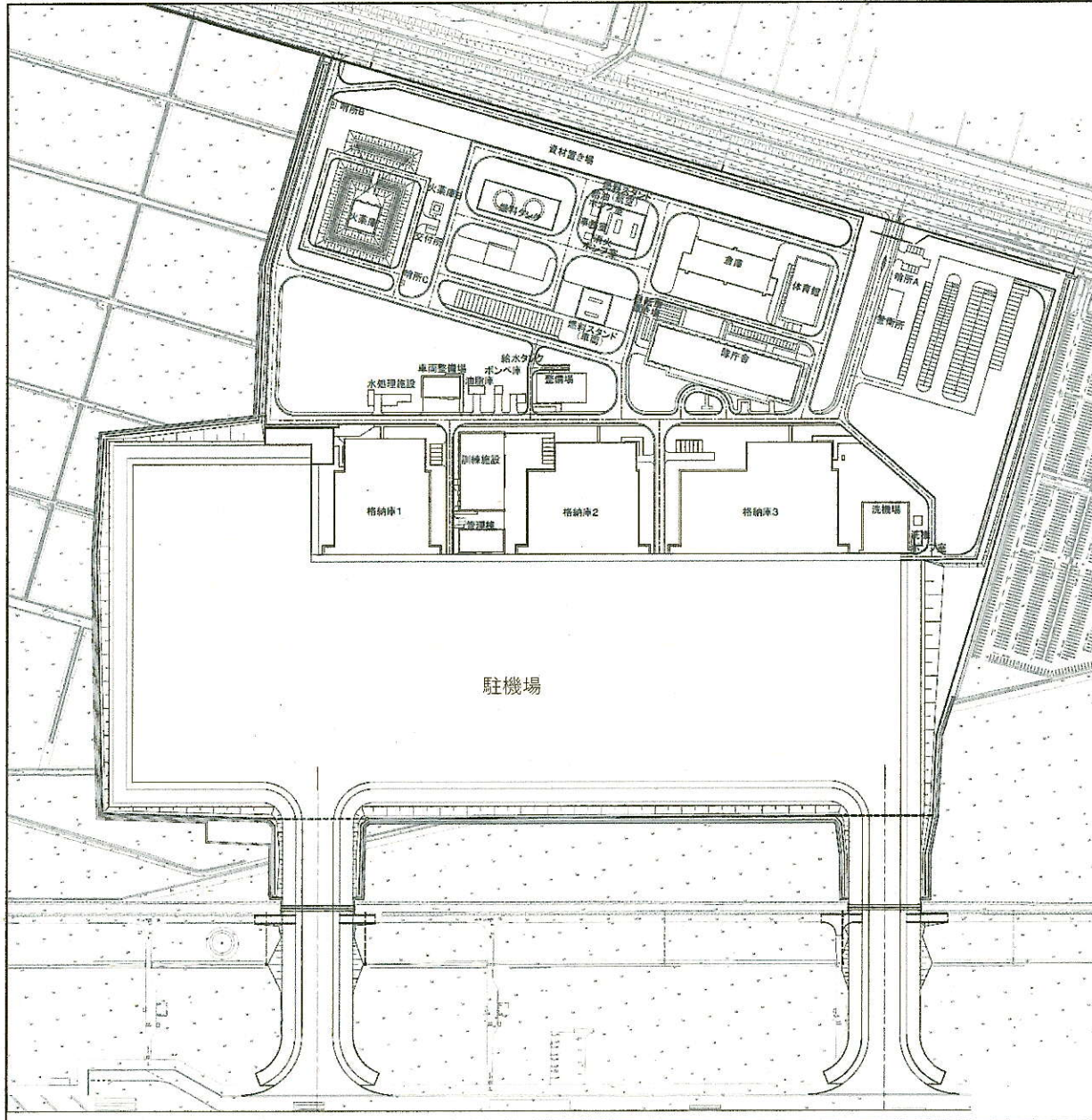


# 1. 佐賀空港・位置図





## 2. 施設概要



### 《施設イメージ》



駐機場



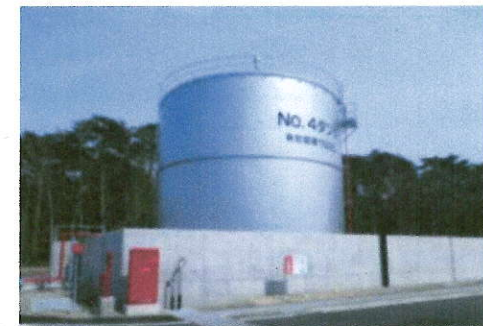
隊庁舎



格納庫



火薬庫



燃料タンク



## 3. 工事概要

### 【工事概要】

工事エリアの仮囲い、仮設調整池の設置、鋼矢板の設置、地盤改良、駐機場、誘導路、格納庫、隊庁舎、管理棟、燃料タンク 等

### 【全般事項】

- ・防衛省としては、陸自オスプレイの能力を最大限発揮するための基盤を早期に佐賀空港に整備するため、工事については、準備が整い次第、夜間の作業も実施する予定です。また、休日も作業を予定しております。なお、工事の実施に当たっては、周辺地域の皆様にご迷惑をおかけしないよう、十分な安全対策を実施するとともに、環境にも配慮してまいります。
- ・夜間作業を行う際には、工事エリア外に照明を照射しないよう作業を行います。
- ・作業内容等につきましては、場外掲示板に表示し、お知らせします。



## 4. 工事中の環境保全策及び安全対策

工事中に発生する粉じん、騒音・振動及び排出ガスに対し、周辺環境への影響を低減するための対策を行うとともに、交通安全や渋滞に対する対策を行います。

### 粉じん対策

- ・ 工事区域外へほこりが飛散しないよう、外周に仮囲いを設置するとともに、施工中は適宜散水を行うこととし、防塵対策に努めます。
- ・ 工事区域出入口において、工事車両は泥落とし装置等によりタイヤ洗浄を行い、一般道路を土砂や泥で汚さないように努めます。
- ・ 道路清掃員を配置し、工事用車両の通行で発生する粉じん等による汚れを除去します。

### 排出ガス対策

- ・ 工事で使用する重機は、排出ガス対策型建設機械を使用します。
- ・ 機械の整備点検を実施するとともに、不必要な高速運転を抑制します。

【散水のイメージ】



【泥落とし装置のイメージ】





## 騒音対策

- ・ 工事で使用する重機は低騒音型の重機を使用します。
- ・ 稼働していない重機及び車両はアイドリングストップを行います。
- ・ 重機の不要な空ぶかしは行いません。
- ・ 鋼矢板や杭の設置は、騒音の少ない工法により実施します。

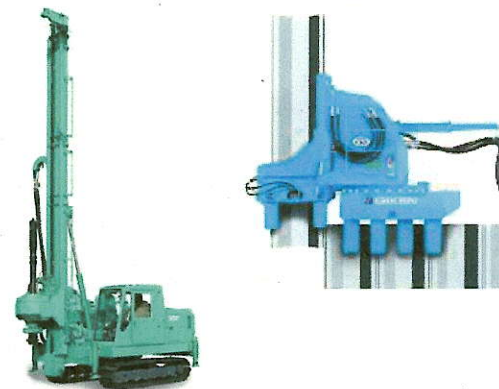
## 振動対策

- ・ 工事で使用する重機は低振動型の重機を使用します。
- ・ 稼働していない重機及び車両のアイドリングストップを行います。
- ・ 重機の不要な空ぶかしは行いません。
- ・ 鋼矢板や杭の設置は、振動の少ない工法により実施します。

【低騒音型・低振動型の施工機械】



【鋼矢板の施工方法（サイレントパイラー）】





## 交通安全対策

- ・ 近隣の小学校・中学校付近に交通誘導員を配置します（6：00～19：00）。
- ・ 工事場所出入口にも交通誘導員を配置し、工事用車両と一般車両や歩行者との交通事故防止に努めます。
- ・ 工事用資材の運搬時は、運搬経路を適時パトロールし、交通安全に努めます（工事用資材の主な搬入予定経路は次頁のとおり）。
- ・ ダンプトラックには、本工事に係る車両であることを認識できるように、九州防衛局と記載された幕等を取付けます。
- ・ 安全訓練を定期的を実施し、交通に関する注意喚起（交通マナーの徹底、法定速度の遵守、過積載の防止）を徹底します。
- ・ 日々の車両点検を実施します。
- ・ 現場内の安全パトロールによる資材等の飛散防止措置を実施します。

## 交通渋滞対策

- ・ 大型車両の運行が集中しないよう、運行台数を把握し、搬入時間を調整します。
- ・ 特定のルートのみを通行しないよう分散化を図ります。



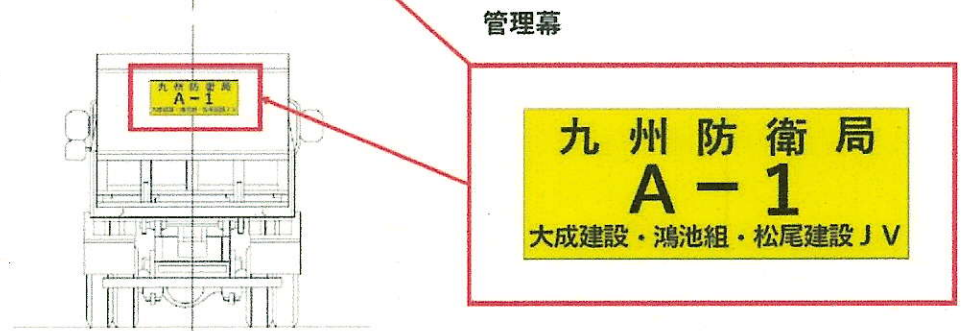
# ダンプ運搬経路



正面



背面



ダンプトラックに取付ける幕等

主なダンプ運搬経路

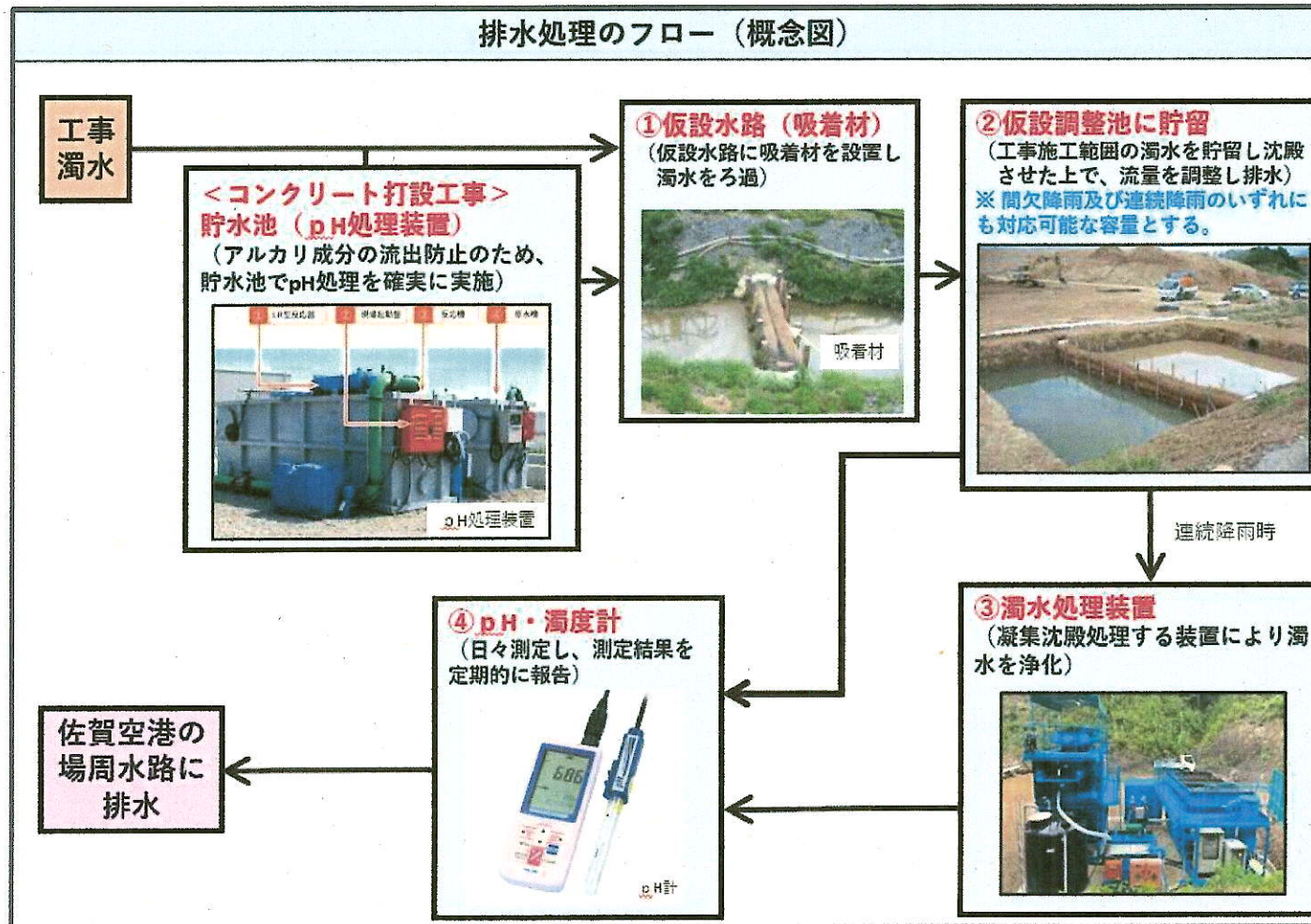
- 昼間 (6:00~22:00)
- 昼間・夜間 (24時間)

※交通状況等により左記ルート以外を通行することもあります  
 ※昼間と夜間の時間の区切りについては、環境省の定める騒音の環境基準の時間帯の区切りに準拠しています。



## 排水対策

- ・ 施工区域内に降った雨水は、仮設調整池に一旦貯め、濁水処理を行うとともに、下流への影響を低減するため流量を調整した上で、空港の場周水路に排水します。
- ・ ノリ漁期間中は、生コンクリートの打設工事は行いません
- ・ 生コンクリート打設工事を行う期間には、工事箇所の近傍に貯水池を設置し、集水した雨水は、pH処理を確実に実施した上で、仮設調整池まで流下します。





## 5. 主に使用する建設機械

※写真は参考です

バックホウ: 土の掘削に使用



10tダンプトラック: 土や建築資材の運搬に使用



ブルドーザー: 土の押土に使用



ロードローラー: 土の締固め(転圧)に使用





ラフタークレーン: 吊り荷作業に使用



クレーン車: 吊り荷作業に使用



ユニック車: 資材の運搬・吊り荷作業に使用



生コン車: コンクリートの打設※に使用



※ノリ漁期中はコンクリートの打設は行いません



## 6. 工事に関する問い合わせ先

工事中において、お気づきの点がございましたら、以下の問い合わせダイヤルにご連絡ください。

